



お知らせ

組織活カアップ講座 知識やスキルを社会貢献に活かす

「プロボノ フォーラム in 生駒」を開催！！

仕事で培ったスキルやノウハウ、専門的な知識を、人のために社会のために活かしてみたいと思っているみなさん！

あなたを必要としている団体があります。

専門的な知識を必要としているボランティアなどNPOのみなさん！自治会のみなさん！社会貢献活動をしたいという思いをもっている人がいます。

「お互いが足りない部分を補いながら、同じ目標に向かって進むための仲間を見つける」このフォーラムからスタートしませんか？

開催日時：平成26年2月8日（土） 午後1時30分～午後5時

開催場所：コミュニティセンター 会議室

内 容：＜基調講演＞「プロボノとは？」

嵯峨 生馬さん(特活) サービスグラント 代表

＜事例報告＞「心ある社会人×志ある課題解決型組織」

事例①「“老人憩いの家”の新しい活用方法を考える」プロジェクト
磯路地域活動協議会の場合

事例②「夏の盆踊りをとにかく盛り上げちゃおう！」プロジェクト
出来島地域活動協議会の場合

コーディネーター 岡本 祥公子さん(特活) サービスグラント 関西事務局長
＜フリーセッション＞

対 象：市内在住・在勤・在学もしくは市内で公益活動をされている方で
テーマに興味のある人

定 員：50名

受講料：無料

申し込み：生駒市市民活動推進センター ららポート

TEL/0743-75-6000 FAX/0743-75-0151

e-mail/lalaport@city.ikoma.lg.jp

保育・手話通訳・要約筆記/有（平成26年1月25日までに事前申し込みが必要です）

企 画：(特活) サービスグラント

主 催：生駒市

12月24日受付開始

今回のボラボーは、生駒えんゆう会代表の長田さん。高山サイエンスプラザで3年連続開催されている雪まつりは、子ども達が楽しみにする生駒の冬の行事のひとつとなっている。

長田さんのボランティア活動へのきっかけは、現在小学3年生のお子さんが幼稚園に通園している時にさかのぼり、幼稚園で月に1回開かれていた“おとうさんとあそぼう会”への参加だ。こんな会があることも知らなかったが、家族からの「行ってくれば？」の一言で参加してみると、お父さんが約10人居た。その会で一緒になったお父さん達と「ボランティア活動しよう」と声があがり、幼稚園のPTAとは別組織の“エコおやじ”を結成し、初代表になった。

“エコおやじ”での活動のモットーは「自由で、お父さんにしかできないこと。お父さんならではの遊びをしよう!」。お父さん達で劇をしたり、運動会終了後に園児 vs 父親の対抗リレーをした。

ある日、園児に雪遊びをさせる企画が持ち上がり、飛騨高山の知人に頼み2tトラックいっぱいの雪を園庭に運び、雪だるまやかまくら、雪遊びをすると、子どもたちに大好評だった。

雪遊びの話が市内の他の幼稚園のPTAなどにも伝わり、一緒にやりたい!と有志が集まり“生駒えんゆう会”を立上げ、平成23年には会場を高山サイエンスに移して雪まつりを開催した。高山サイエンスが会場ともなると雪もたくさん必要となり、滋賀県余呉町役場の協力のもと、除雪車の横を10tトラックで並走して、雪を積み生駒へ。ところが、いざ雪を会場に下ろすと会場が広くて雪が足りず、その足で今度は兵庫県豊岡市神鍋高原へ2tトラック2台で向い、メンバー10人がスコップを手にとっての人海戦術。雪まつりが終わった後は、さすがに筋肉痛と腰痛で大変だった。

会場では高さ2mほどの板を四方に立て、その中にぎっしり雪を固め入れた後、雪を削って作った巨

大雪だるまを見上げたり、そり遊びをしている楽しそうな子どもがいっぱい。そんな姿を見ていると、痛さもやわらぐ。大きなハプニングは困るけれど、少しならある方が面白い。そして、何より、いろいろなハプニングを仲間と乗り越えながら活動を楽しんでいる自分自身がいる。

確かに体力的にもきつく、また、いろいろな準備が大変で辞めていく人もいる中、「なんでしんどいのに、やってるねん?」と聞かれることもあるが、「やめられへんわ」と答える。この活動をする前は地域での知人は少なかったが、今では、市内のあちこちに友だちが増えた。スーパーに行っても、車を運転中にも、知った人に会うようになった。家族ぐるみの旅行も楽しむ。お父さん達で気をつけていることは、当たり前だけど社会のマナーを守ること。なぜなら自分は知らなくても、子どもたちにとって僕らは有名人。だから見られて恥ずかしい行動はしない。

幼稚園の先生とも接する機会が増え、「子どもに対する気持ちの持ち方」や「父親はどう心がけているべきか」を教えていただき、例えば、子どもが水遊びでビチャビチャになった時、服が濡れてしまったことを叱るのではなく、濡れたままだと風邪をひくから着替えようねと子どもの気持ちを考えながら注意をするようになった。

活動への賛同者や企業から協賛金をいただいたり、スタッフやボランティアが助けてくれることにより活動ができています。

子どもの為、人の為と思って始めたボランティア活動が、今では自分が一番楽しんでしている。雪を集める時も、雪まつりの裏方の時もしっかり楽しむ。



雪まつりの時に人一倍楽しんでいる自分の子どもを見ると、やっぱり嬉しいな〜と長田さん。

イベント情報！ボランティア募集情報！

～イベント情報！～

クリスマス交流会

昼食を持ち寄り、いろいろな国の人と一緒に踊ったり、外国人のスピーチを聞いたり、自由に会話を楽しみ、交流しましょう。
日時/12月8日(日) 11時半～14時半
場所/生駒市図書館2階 実習室AB
参加費/500円(小学生以下無料)
持ち物/昼食
申込み問合せ/ネットワークいこま・日本語の会
山崎さん
TEL/090-4030-7518
e-mail/nihongo_network@kcn.jp

東日本大震災地見学報告会 「震災地の現状を報告し、 私たちにできることを考える」

震災地を見学した際の映像を見ながら報告します。パネル展示や参加者との話し合いも予定しています。
日時/12月21日(土) 13時半～16時半
場所/生駒市図書館2階 実習室
参加費/無料(申込み不要)
問合せ/(特活)市民の輪いこま
高比良啓子さん
TEL・fax/0743-75-0946

第7回 ikoryu 音楽祭 ～地域の絆 民族音楽 in いこま～

ステキな民族音楽と舞踊の世界をお楽しみください。
日時/12月15日(日)
12時～13時 カフェ・エスニックバザー
13時～14時半 ステージ発表
14時半～15時半 異文化体験ワークショップ
場所/南コミュニティセンターせせらぎホール他
参加費/無料(申込み不要)
定員/200名(当日先着順)
問合せ/(特活)いこま国際交流協会
「ikoryu 音楽祭」係
TEL・fax/0743-78-6491
e-mail/info@ikoryu.net

講演会「日本人なら知っておきたいこと ～日本人と自然～」

日本人が生きていく上でどのように自然と関わってきたか、日本人の暮らしの中での里山文化とは?などを学びます。
日時/12月22日(日) 14時～16時
場所/コミュニティセンター
講師/管井啓之さん
(京都ノートルダム女子大学教授)
参加費/無料
定員/100名(定員を超える場合は抽選)
申込み・問合せ/住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、12月8日(日)までに葉書か電子メールで。
いこま里山クラブ松倉弘二さん
〒630-0243 生駒市俵口町159-4
TEL/090-5133-7373
e-mail/m-hiroji@kcn.jp

西畑町棚田で恒例の「大とんど」!

一年の幸せを祈願する伝統行事「大とんど」西畑町の産物販売もあります。大とんどで燃やす正月飾りなどご持参ください。
日時/26年1月13日(月・祝)
14時半～ 書初め
15時半～ 大とんど(雨天中止)
場所/西畑町の棚田周辺(国道308号沿い)
参加費/無料(申込み不要)
問合せ/いこま棚田クラブ 新居延之さん
TEL/0743-75-4486

こわれたおもちゃを修理する おもちゃの病院

持って来ていただいたこわれたおもちゃをおもちゃドクターが修理します。
日時/12月26日(木)、1月25日(土)
受付は10時～15時
場所/ららポート 3階(申込み不要)
費用/原則無料(部品代等の実費が必要になることがあります)
問合せ/健やか交流塾おもちゃ病院
生駒病院
宮田修さん
TEL/090-7873-4765

～ボランティア募集情報！～

生駒市では、マイサポ事業を応援しています！
皆さまも是非、ご参加ください。

※マイサポ事業とは、市民が選択する市民活動団体支援制度を利用した事業です。

マイサポ事業

ひまわりまつり

ゲームや楽しい音楽レクリエーション、昼食作りを一緒にします。個性豊かな障がいのある方達と、一日過ごしてくださるボランティアを募集します。

日時/2月9日(日) 9時15分～17時
場所/生駒市福祉センター

参加費/無料

申込み・問合せ/2月6日(木)までに

ひまわりの集い 浦林直子さん

Tel・fax/0743-71-0235

開催報告

社会起業シンポジウムが開催されました！！

11月23日(土)「社会起業シンポジウム」がコミュニティセンター文化ホールで開催され、それぞれの実践者が、どのように課題解決に取り組んでいるのか、貴重なお話を聞くことができました。

また、4階の会場では、県内でソーシャルビジネスを実践する18団体による「ソーシャルビジネスメッセ」(実施主体:(特活)奈良NPOセンター/ならソーシャルビジネスセンター)も同時開催されました。



(写真左上) 基調講演 松田悠介さん
(特活) Teach for Japan 代表
「すべての子どもが成長できる『教室』」
(写真右上) パネルディスカッション
「社会に変革を一私たちのめざすもの」
(写真左) ソーシャルビジネスメッセ in 生駒

編集後記

黄色や赤色の落ち葉の上をガサガサ歩きたくなるのは私だけでしょうか？季節を楽しみ、いつまでも自然と遊びたいと思います。寒さが厳しくなりますが、しっかり体調管理をしたいものですね。 <い>

■生駒市市民活動推進センター ららポート

〒630-0257 奈良県生駒市元町1丁目7番6号

TEL:0743-75-6000、FAX:0743-75-0151

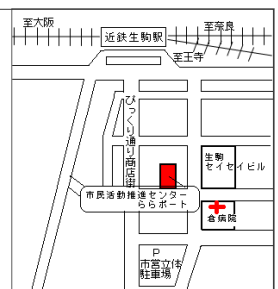
e-mail : lalaport@city.ikoma.lg.jp

生駒市公式Twitter アカウント : @lkoma_lalakatsu

開館日時 月曜日～土曜日 午前9時～午後5時

休館日 日曜日・祝日・年末年始

※オストメイトトイレがあります※公共交通機関でお越し下さい



●ららポート登録団体 66団体【構成人数 1,988人】(11月1日現在)